アミノ酸を測る。今のからだを知る。
aminoindex®
アミノインデックス®

生活習慣に起因する疾病の発見や予防の機会創出をサポート

1回の採血で三大疾病と認知機能低下[※1]のリスクを評価

- 現在「がん」である可能性
- 10年以内に「脳卒中」を発症するリスク[※2]
- 10年以内に「心筋梗塞」を発症するリスク[※2]
- 現在「認知機能」[※1]が低下している可能性

※1.AILS(認知機能低下)を受診されるかどうかは、ご自身でお選び頂けます。なお、49歳以下の方は本項目を選択できません。　※2.脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスク)として評価します。

アミノインデックス® リスクスクリーニング(AIRS®)

血液中のアミノ酸濃度バランスから、**現在がんである可能性(AICS®)**と、
10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、4年以内に糖尿病を発症するリスク、
血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ、および現在認知機能が低下している可能性(AILS®)を一度に評価する検査です。
AIRS®を受診された方には健康増進をサポートするさまざまなサービスを提供しています。

■アミノインデックス®がんリスクスクリーニング(AICS®)

男性	AICS(5種)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん
		前立腺がん
女性	AICS(6種)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん
		子宮がん・卵巣がん

■アミノインデックス®生活習慣病リスクスクリーニング(AILS®)

AILS(脳心疾患リスク)	10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク
AILS(糖尿病リスク)	4年以内に糖尿病を発症するリスク
AILS(アミノ酸レベル)	血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ
AILS(認知機能低下)	現在認知機能が低下している可能性

がん罹患者数は年間90万人を超える規模となっています。早期の段階で発見されれば、がんの相対生存率は高くなります。
将来の脳卒中、心疾患、糖尿病などの発症や認知機能の低下を予防するためには、食生活をはじめとする生活習慣の改善も大切です。

1回の採血(5ml程度)で評価できる検査です。詳しくは担当の医師・受付にご相談ください。
なお、アミノインデックス®に関する情報は味の素株式会社の商品情報サイトにも掲載されています。
https://www.ajinomoto.co.jp/products/aminoindex/

aminoindex®、AIRS®、AICS®、AILS®は、味の素株式会社の登録商標です。　技術開発:味の素株式会社